

議会改革 推進特別 委員会

市民と議会の懇談会

今年度の開催については、各常任委員会が主体となり、所管する事業に関する市民団体等との懇談会を実施し、その意見に耳を傾け、政策立案に繋がるよう開催します。開催時期および対象団体等は、今後、お知らせします。

先進地視察

令和2年7月28日
岐阜県可児市議会

政策立案に繋がるための委員会代表質問を中心に、議会改革について話を聞く予定です。

研究会報告

令和元年5月から5回にわたり開催された、滋賀県市議会議長会主

催「広報・公聴活動についての研究会」に出席されていた当委員会の前委員長、植中都議員から、報告を受けました。構成市議会の議員が身近なネットワークを活かし、「議会力」強化となる政策提言が実践できるよう、議長会が考えた研究会です。報告を受けてから、委員会で見聞交換をしました。

その他の議論

事務事業評価について実施するかの確認をとり、例年通り行う。また、特別委員会の今後の在り方について意見が出され、研修を重ねながら、課題としていくこととしました。



高齢者に湖南市コミュニティバス「めぐるくん」の無料乗車制度を求める請願

現在、市内で運行されているコミュニティバス「めぐるくん」は、自家用車を利用しない皆さん、高齢者・障がいのある人の移動手段として貴重な役割を果たしています。甲賀市は75歳以上の方には無料乗車券が支給されていて、栗東市は乗車料金が1回につき200円、乗り換えの場合は、100円の乗車券が発行され高齢者に喜ばれています。

湖南市でも急速に進む高齢化に伴い、高齢者の外出支援、介護予防、健康増進を目的として70歳以上の方に、コミュニティバス「めぐるくん」の無料乗車制度を求めます。

全会一致で可決

公立甲賀病院組合議会

堀田 繁樹

令和2年第1回定例会
(3月26日)

審議結果

定款の一部変更や病院中期計画の一部変更の認可、平成31年度一般会計補正予算、令和2年度一般会計予算の議決について(18億4402万5千円)。

全員賛成で可決

一般質問

問 甲賀圏域における中核病院としての役割について

答 平成28年に地域医療機関の連携を図るため、かかりつけ医等を支援する地域医療支援病院

に知事指定を受け、中期および年度計画に基づき甲賀圏域での医療の効率化・水準の向上に取り組んでいます。

問 医師、看護師の確保について

答 安定的な医療を提供すべく、複数の大学や専門学校等と連携強化に努めています。

問 無料低額診療事業について

答 県内では民間医療機関で実施されているが、公立病院では税制優遇措置がないため、実施は難しい状況です。



甲賀広域行政組合議会

松原 栄樹

令和2年度 第1回定例会 3月26日開催

議案 令和2年度一般会計予算

歳入歳出予算総額 35億8,311万円

前年比 7,768万円の減 (97.9%)

◎歳入の内訳(主なもの)	
●両市からの負担金	28億1,845万円(78.6%) (湖南市分は 9億7,824万円)
●使用料及び手数料	4億852万円(11.4%) (清掃・消防関係)
●販売収入と広告料	1億5,612万円(4.3%) (指定ごみ袋)
●起債	1億4,890万円(4.6%) (債権による借金)
◎歳出の内訳(主なもの)	
●消防費	19億1,345万円(53.4%) (人件費 15億4,760万円消防職員202名 救助工作車の更新 1億3,000万円 非常用自家発電設備の更新 1,595万円)
●衛生費	10億7,120万円(29.9%) (し尿・ごみ処理に要する費用 5億8,399万円 施設維持補修費用 1億7,476万円)
●総務費	8,198万円
●公債費	5億1,275万円(元利金償還額)

全員賛成で可決

☆衛生センターごみ処理施設は平成7年稼働後25年を経過しているため、令和5年度末完了を目指して、基幹的設備改良工事を実施します。改良工事に係る契約額は、44億1,100万円です。